

P 検スキルマップ 級

カテゴリ	サブカテゴリ	バージョン	スキル	詳細スキル	
情報基盤整備			構成管理について説明できる	ソフトウェアの構成管理ができる ハードウェアの構成管理ができる ハードウェアの構成調査ツールを知っており、基本的な利用方法が理解できる ハードウェア構成 (サーバー、クライアント) が理解できる	
			情報機器構成について説明できる	LANの構成機器を理解し、利用の方法が分かる システム運用のための機器、備品の管理ができる パソコンリソース時の原価償却の仕組みが理解できる 情報機器の構成を理解し、説明ができる	
			文書管理について説明できる	ソフトウェアに添付しているマニュアル、保証書等の管理ができる ハードウェアに添付しているマニュアル、保証書等の管理ができる 情報システムを運営するために必要な資料を選別できる 部門で開発した業務システムのドキュメント類を把握し管理ができる	
			リスクマネジメント (概念) について理解し、具体的な対応をとることができる	最小費用で最大の効果をあげる対応策を検討、決定できる 情報セキュリティの各脅威に合わせた対応策の対策コストが検討できる 情報セキュリティの各脅威に合わせた対応策を検討、策定できる 情報セキュリティの脅威を認識し、その危険性を知っている 情報セキュリティマネジメントシステムを知っている	
				リスクマネジメント (具体例) について理解している	情報セキュリティのリスクとそのマネジメントの具体例を理解している 情報発信の影響を理解できる 情報漏洩に対する社会的影響を理解できる 不正アクセスの技術的な仕組みを知っている
				人と組織 (外部) を管理することができる	外部協力会社に対する管理規定を知っている 外部協力会社の管理方法を知っている 作業の進捗に応じて、各自の作業を調整することができる 不正行為への対応を知っている 不正行為者を分類できる
人と組織 (内部) を管理することができる	一般社員の管理方法・規定を知っている 作業の進捗に応じて、各自の作業を調整することができる 不正行為への対応を知っている 不正行為者を分類できる 役割分担に応じて、各自の作業 (業務) を切り分けることができる				
利用部門内情報化の推進			共有情報の活用を推進することができる	自部門に適した情報共有・活用の目的を明確化できる 情報共有・活用のためのいくつかの手段を提案できる 情報共有・活用のための具体的な手段を知っている 情報共有・活用のための体制を構築できる	
			自部門内外の情報を活用することができる	情報を活用するために必要なハードウェア・ソフトウェアを選定することができる 情報を活用するための仕組みを提案できる 情報を活用するメリットを説明できる	
			情報を共有することができる	自部門に必要な情報を選定することができる 情報共有のための情報システムの基本構想を描くことができる 情報共有のメリットを説明できる	
			部門内情報システムの導入を計画することができる	コンピューターに関する複数の製品を比較検討することができる 自部門と情報システム部門との役割を切り分けることができる 自部門に適した製品・通信環境を選定することができる	

P 検スキルマップ 級

カテゴリ	サブカテゴリ	バージョン	スキル	詳細スキル
利用部門内情報化の推進			部門内情報システムの導入を計画することができる	自部門の課題に応じて購入項目の優先順位をつけることができる
				自部門の情報共有・活用に適した導入計画を立てることができる
			部門内情報システムの費用を見積りできる	自部門に必要な情報システムに応じた中長期の予算計画を立てることができる
				自部門に必要な情報システムに応じた予算を組むことができる 予算に応じて、製品・通信環境を選定することができる
			部門内情報システム活用のための研修を計画することができる	パソコンに関する自部門の人材育成を計画することができる
				計画した人材育成を、状況の変化に応じ見直しすることができる
			部門内情報システム導入の購買について、他社と交渉することができる	コンピューター購入のためのさまざまな手段を知っている
				ハードウェアの仕様、ネットワーク環境の構築法、情報システムの内容などについて、業者と交渉することができる 必要な情報システムの基本構想を業者に明確に伝えることができる